

県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	→ 272	272	百日咳	↓ 0	2
RSウイルス感染症	↓ 2	4	ヘルパンギーナ	↑ 33	26
咽頭結膜熱	↑ 15	14	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	↑ 4	3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↓ 98	104	急性出血性結膜炎	→ 0	0
感染性胃腸炎	↑ 673	575	流行性角結膜炎(はやり目)	↑ 18	16
水痘	↑ 57	50	細菌性髄膜炎	→ 0	0
手足口病	↑ 101	91	無菌性髄膜炎	↓ 0	1
伝染性紅斑(りんご病)	→ 3	3	マイコプラズマ肺炎	↓ 1	2
突発性発しん	↑ 46	37	クラミジア肺炎	→ 0	0
			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	→ 7	7

報告が多い感染症

- 感染性胃腸炎
- インフルエンザ
- 手足口病

大きな流行が発生又は継続しつつある地域

感染性胃腸炎：山鹿、菊池、有明、宇城
 手足口病：八代、水俣、宇城
 インフルエンザ：山鹿
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：菊池

◆◆◆保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

保健所名	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)
熊本市保健所	61		3	28	177	23	20	2	21		8	2		15			1		7
山鹿保健所	45				37	4	1						*	*					
菊池保健所	62		5	28	117	2	1	1	8		7								
阿蘇保健所	5			1	2								*	*					
御船保健所	5				13		1					1	*	*					
八代保健所	15		2	6	31	5	27		5		1								
水俣保健所	11			2	3		21		3				*	*					
人吉保健所	8	2		1	22	12			2		3		*	*					
有明保健所	25		2	12	110	1	1		4		2			1					
宇城保健所	20		2	12	103	6	23		2		2	1	*	*					
天草保健所	15		1	8	58	4	6		1		10			2					
計	272	2	15	98	673	57	101	3	46	0	33	4	0	18	0	0	1	0	7

◆◆◆年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

インフルエンザ定点	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上
インフルエンザ	272	3	6	11	9	14	15	21	22	24	6	17	49	8	7	25	9	12	4	5	5
小児科定点年齢	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20歳以上						
RSウイルス感染症	2	1	1																		
咽頭結膜熱	15		3	9	1		2														
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	98			1	6	7	17	21	11	6	9	10	8		2						
感染性胃腸炎	673	8	54	123	85	63	54	72	34	23	44	15	59	4	35						
水痘	57		4	10	15	12	7	5	2	1		1									
手足口病	101	1	7	25	19	24	8	11	4	1	1										
伝染性紅斑	3		1	1	1		1														
突発性発しん	46	1	20	23	1	1															
百日咳	0																				
ヘルパンギーナ	33		2	12	6	5	4	2	1						1						
流行性耳下腺炎	4					1	1	1					1								
眼科定点年齢区分	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	
急性出血性結膜炎	0																				
流行性角結膜炎	18		1	1	1				1						7	3			2	1	1
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70歳以上				
細菌性髄膜炎	0																				
無菌性髄膜炎	0																				
マイコプラズマ肺炎	1												1								
クラミジア肺炎	0																				
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	7	3	4																		

感染性胃腸炎に注意しましょう

感染性胃腸炎の報告が2週連続で増加しました。地域別では、山鹿、菊池、有明、宇城が警報レベルとなっています。原因には、さまざまな細菌やウイルスがありますが、定点医療機関からの病原体検査情報では、ロタウイルスの報告が多くなっています。感染性胃腸炎は何度かかかるとありますので、一度かかっても油断せずに以下の感染予防対策をしっかり行いましょう。

感染予防のポイント

1. トイレにいった後、調理や食事の前には必ず流水と石けんを使って手を洗いましょう。
2. 加熱が必要な食品は、中心部まで十分に加熱を行いましょう。
3. 感染者の便や吐物を扱う場合には、周囲に感染を拡げないように使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、衛生的に処理するようにしましょう。また、処理後は必ず十分に手を洗いましょう。
4. 下痢や嘔吐などの症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。

八代、水俣、宇城は手足口病が警報レベルです

八代、水俣、宇城で手足口病の報告が多くなっています。手足口病は、夏場に流行する感染症ですが、これらの地域では、既に警報レベルを超えていますので、しっかり感染予防対策をとりましょう。

手足口病とは

潜伏期間：3～5日
 特徴：発熱、手のひら、足の裏、おしり、口の中の粘膜の発疹。38度台の熱が1～3日あります。発疹は水疱性の発疹(一見水疱瘡に似ている)で、周りが赤くなり、痛みを伴います。2～3日でかさぶたになり1週間程で消えます。1～5歳までが多く、成人でも感染します。4歳までの乳幼児が80～90%を占めるウイルス性発疹症です。

手足口病の予防策

- ・手洗いは流水とせっけんで十分に行いましょう。
- ・タオルの共用はしないようにしましょう。
- ・排泄物(便など)は適切に処理をしましょう。



KKT 医療ナビ! Dr. テレビたん

<http://www.dr-tvtan.jp/>

情報提供：熊本県健康福祉部 健康危機管理課